

第六次鹿児島市総合計画に係る 市民意識アンケート調査報告書

令和8年度調査

鹿児島市

目 次

I. 調査の概要.....	1
1. 調査の趣旨.....	1
2. 調査の実施状況.....	1
3. 集計上の注意点.....	1
4. 回答者の属性.....	2
II. 調査結果.....	4
1. 信頼とやさしさのある 共創のまち 【信頼・共創 政策】	4
2. 自然と都市が調和した うるおいのあるまち 【自然・環境 政策】	7
3. 魅力にあふれ人が集う 活力あるまち 【産業・交流 政策】	10
4. 自分らしく健やかに暮らせる 安心安全なまち 【健康・安心 政策】	13
5. 豊かな個性を育み未来を拓く 誇りあるまち 【子ども・文教 政策】	16
6. 質の高い暮らしを支える 快適なまち 【都市・交通 政策】	19
7. その他.....	21
III. 参考資料：属性別集計結果.....	23

I. 調査の概要

1. 調査の趣旨

本調査は、第六次鹿児島市総合計画後期基本計画（令和9年度～13年度）の策定にあたり、後期基本計画で設定する目標指標の現況を把握するため、さまざまな施策をはじめ、本市のまちづくりに関して、市民の皆様がどのように感じておられるかなどについて調査を実施したものです。

2. 調査の実施状況

- (1) 調査地域：鹿児島市全域
- (2) 調査対象者：鹿児島市在住の16歳以上の男女5,000人
- (3) 抽出方法：鹿児島市住民基本台帳からの無作為抽出
- (4) 調査期間：令和8年4月30日（木）～令和8年5月29日（金）
- (5) 調査方法：郵送による調査票の配付、郵送及びインターネットによる回収（無記名）
- (6) 回収結果：有効回答数 2,298件 / 有効回答率46.0%
(郵送回答:1,390件 オンライン回答:908件)

[調査対象者の年代別・性別人数]

(単位：人)

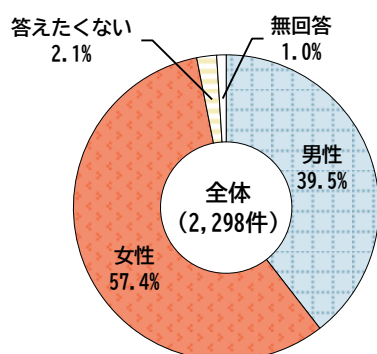
年代	男性	女性	合計
16～19歳	119	117	236
20歳代	260	281	541
30歳代	276	306	582
40歳代	368	404	772
50歳代	373	414	787
60歳代	349	398	747
70歳代	355	422	777
80歳以上	198	360	558
合計	2,298	2,702	5,000

3. 集計上の注意点

集計結果は百分率で算出し、小数点第二位を四捨五入しているため、百分率の合計が100%にならない場合があります。

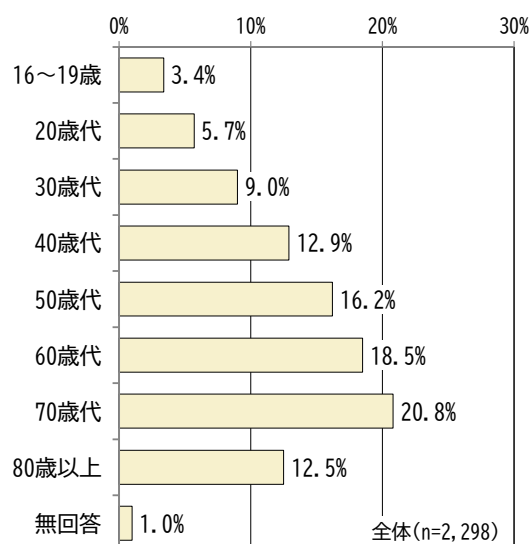
4. 回答者の属性

(1) 性別



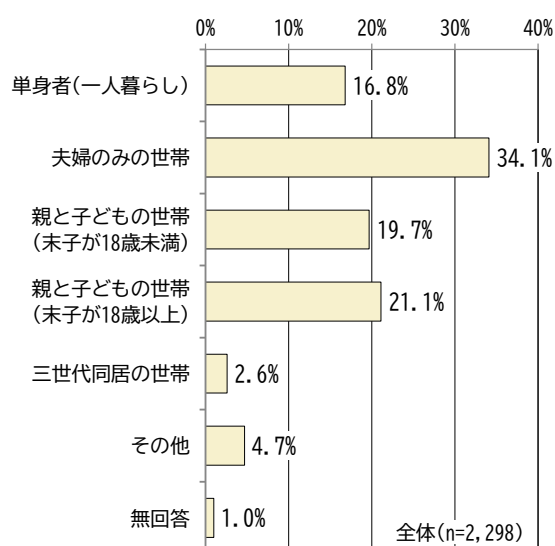
区 分	件 数	構成比(%)
男性	908	39.5%
女性	1,318	57.4%
答えたくない	48	2.1%
無回答	24	1.0%
合 計	2,298	100.0%

(2) 年代



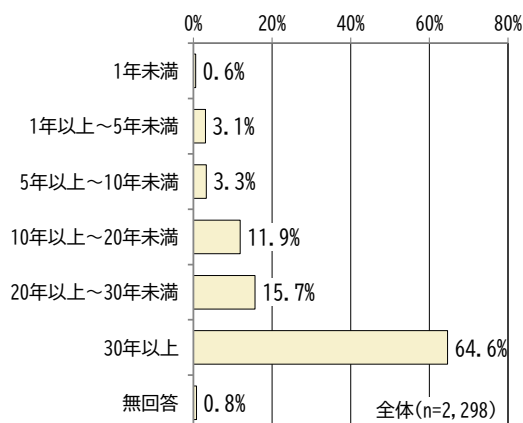
区 分	件 数	構成比(%)
16～19歳	79	3.4%
20歳代	132	5.7%
30歳代	206	9.0%
40歳代	297	12.9%
50歳代	372	16.2%
60歳代	425	18.5%
70歳代	477	20.8%
80歳以上	288	12.5%
無回答	22	1.0%
合 計	2,298	100.0%

(3) 家族構成



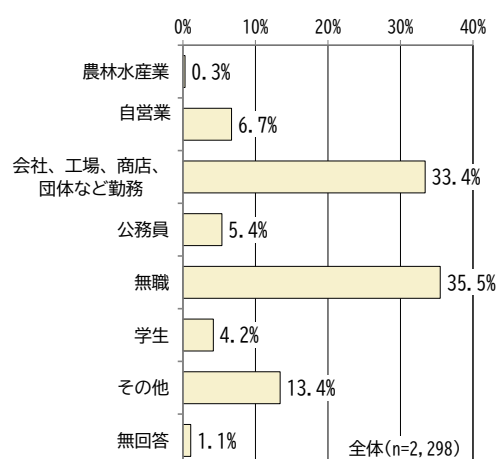
区 分	件 数	構成比(%)
単身者(一人暮らし)	385	16.8%
夫婦のみの世帯	784	34.1%
親と子どもの世帯 (末子が18歳未満)	453	19.7%
親と子どもの世帯 (末子が18歳以上)	485	21.1%
三世代同居の世帯	60	2.6%
その他	109	4.7%
無回答	22	1.0%
合 計	2,298	100.0%

(4) 居住年数



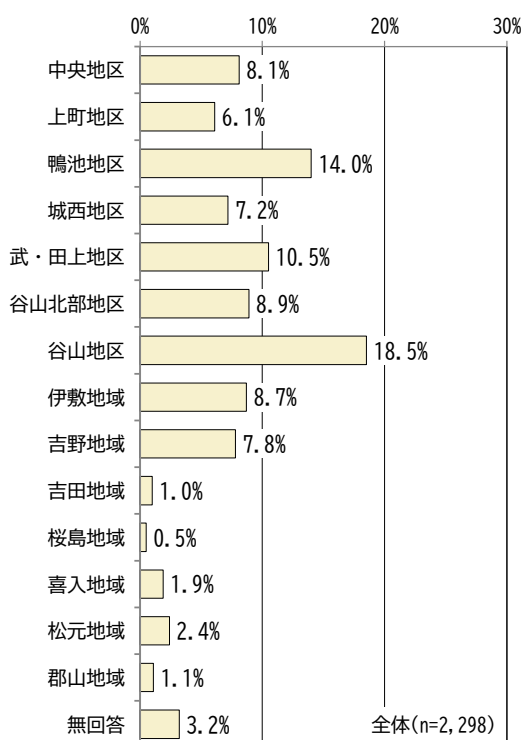
区 分	件 数	構成比(%)
1年未満	13	0.6%
1年以上～5年未満	71	3.1%
5年以上～10年未満	76	3.3%
10年以上～20年未満	274	11.9%
20年以上～30年未満	361	15.7%
30年以上	1,485	64.6%
無回答	18	0.8%
合 計	2,298	100.0%

(5) 職業



区 分	件 数	構成比(%)
農林水産業	8	0.3%
自営業	154	6.7%
会社、工場、商店、団体など勤務	768	33.4%
公務員	124	5.4%
無職	815	35.5%
学生	96	4.2%
その他	308	13.4%
無回答	25	1.1%
合 計	2,298	100.0%

(6) 居住地

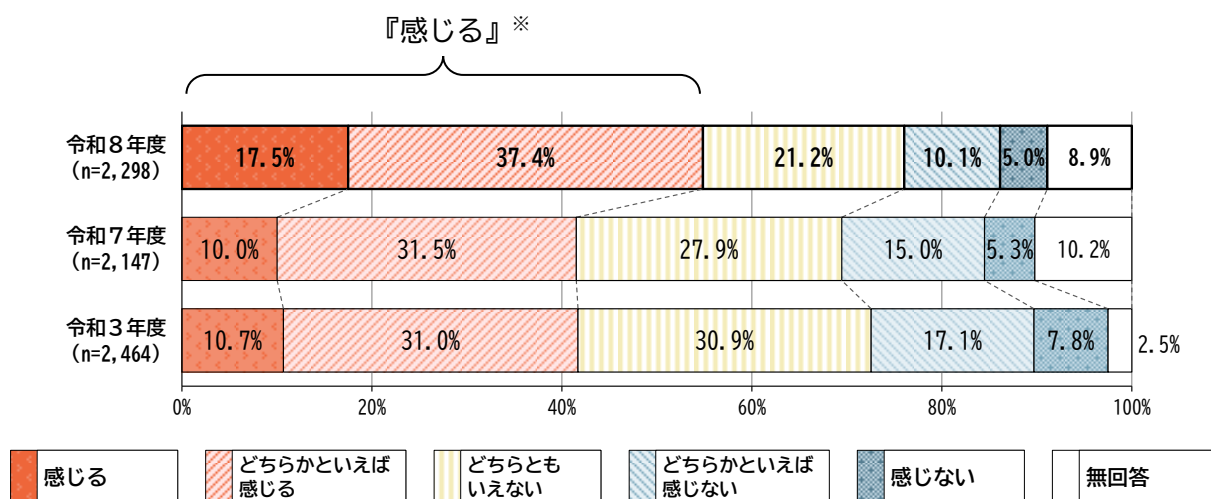


区 分	件 数	構成比(%)
中央地区	185	8.1%
上町地区	140	6.1%
鴨池地区	321	14.0%
城西地区	166	7.2%
武・田上地区	242	10.5%
谷山北部地区	205	8.9%
谷山地区	425	18.5%
伊敷地域	201	8.7%
吉野地域	180	7.8%
吉田地域	24	1.0%
桜島地域	12	0.5%
喜入地域	44	1.9%
松元地域	55	2.4%
郡山地域	25	1.1%
無回答	73	3.2%
合 計	2,298	100.0%

Ⅱ. 調査結果

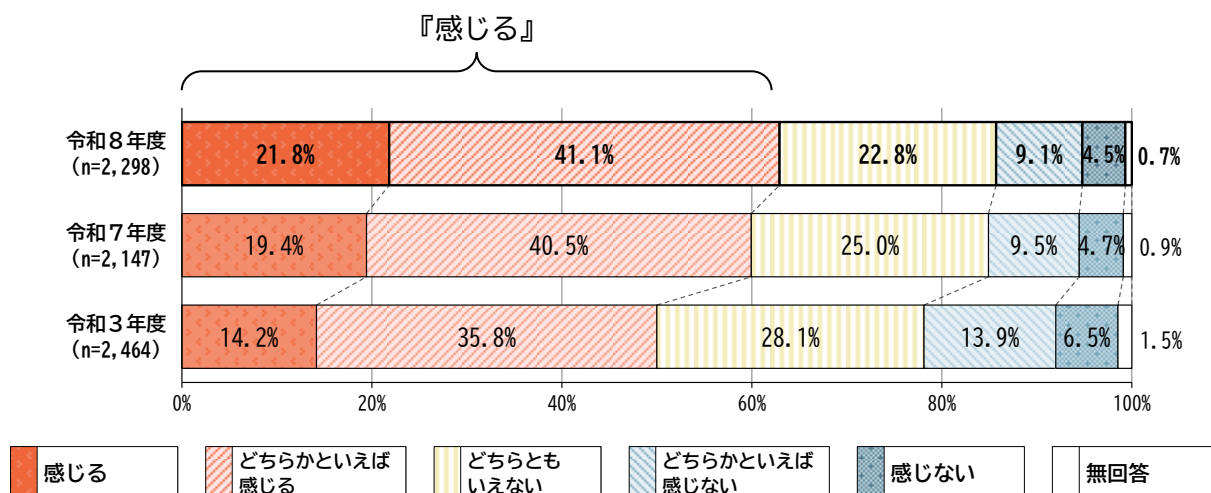
1. 信頼とやさしさのある 共創のまち 【信頼・共創 政策】

(1) 「市民・地域・団体等によるまちづくりが行われている」と感じる市民の割合 **54.9%**

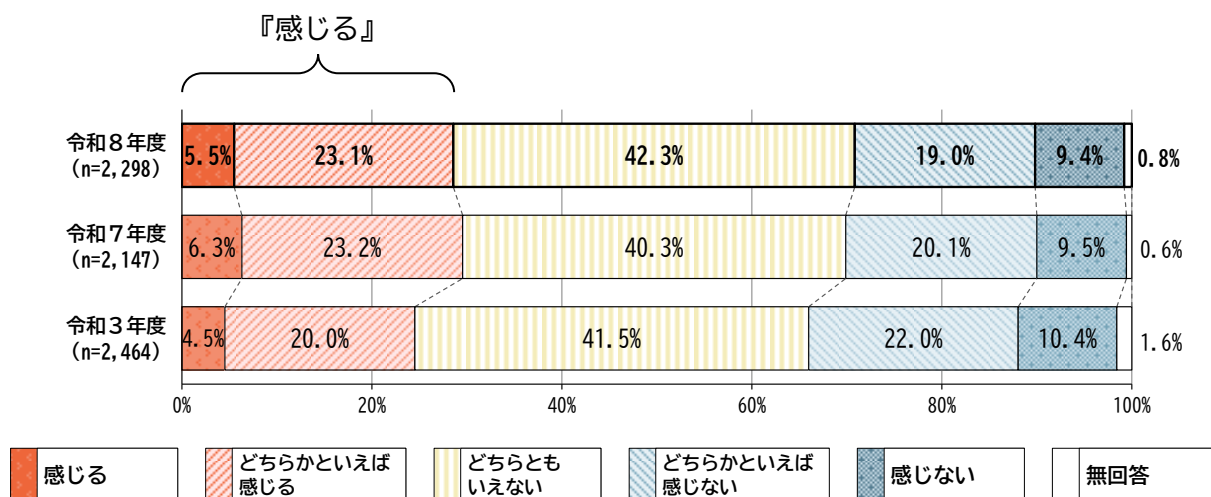


※ 各設問に対し、「感じる」または「どちらかといえば感じる」と回答した市民の割合（以下同じ）

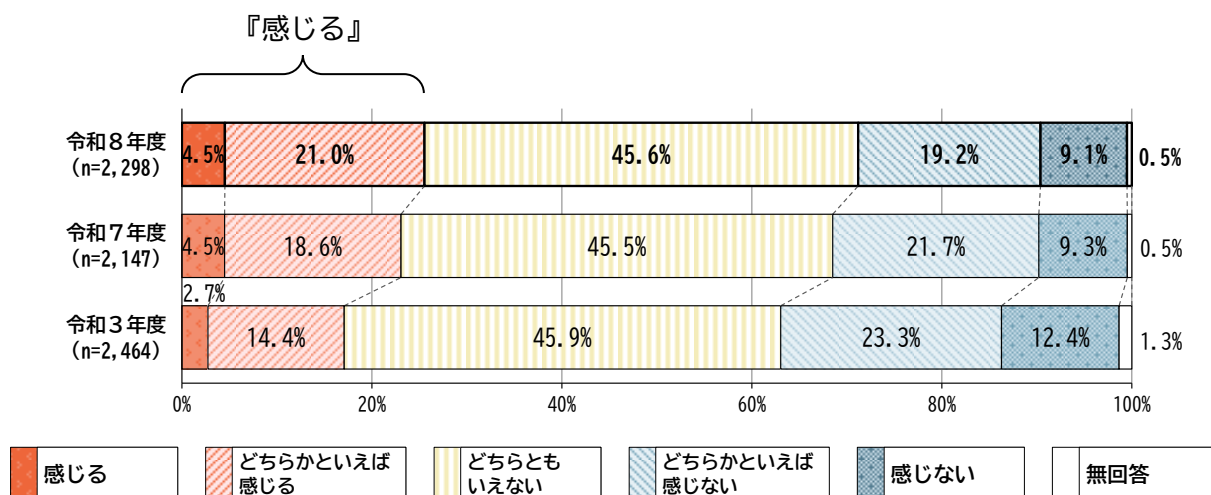
(2) 「市民サービスが効率的に提供されている」と感じる市民の割合 **62.8%**



(3) 「他都市や事業者・団体等との連携・交流が進んでいる」と感じる市民の割合 **28.6%**

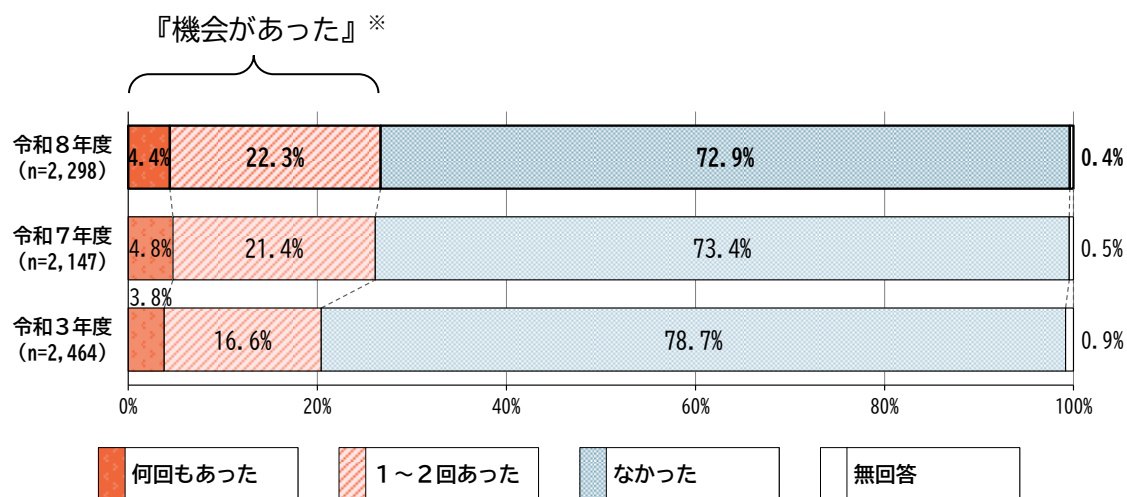


(4) 「一人ひとりの人権や多様性が尊重され、誰もが個性と能力を発揮できるまちづくりが進んでいる」と感じる市民の割合 **25.5%**



(5) 人権について学ぶ機会があった市民の割合

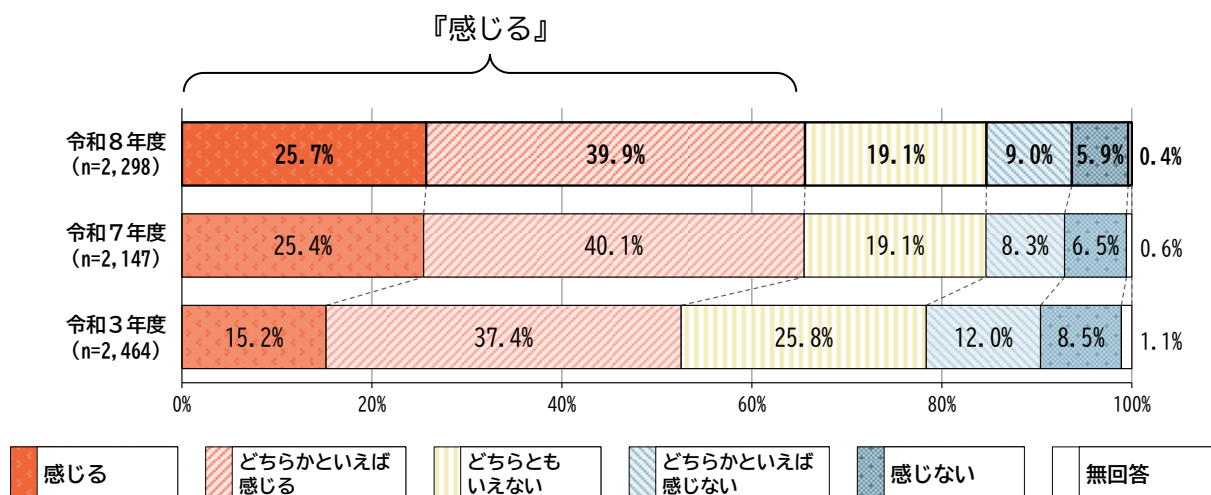
26.6%



※ 「何回もあった」または「1～2回あった」と回答した市民の割合

(6) 「ICTの活用により、生活が便利になった」と感じる市民の割合

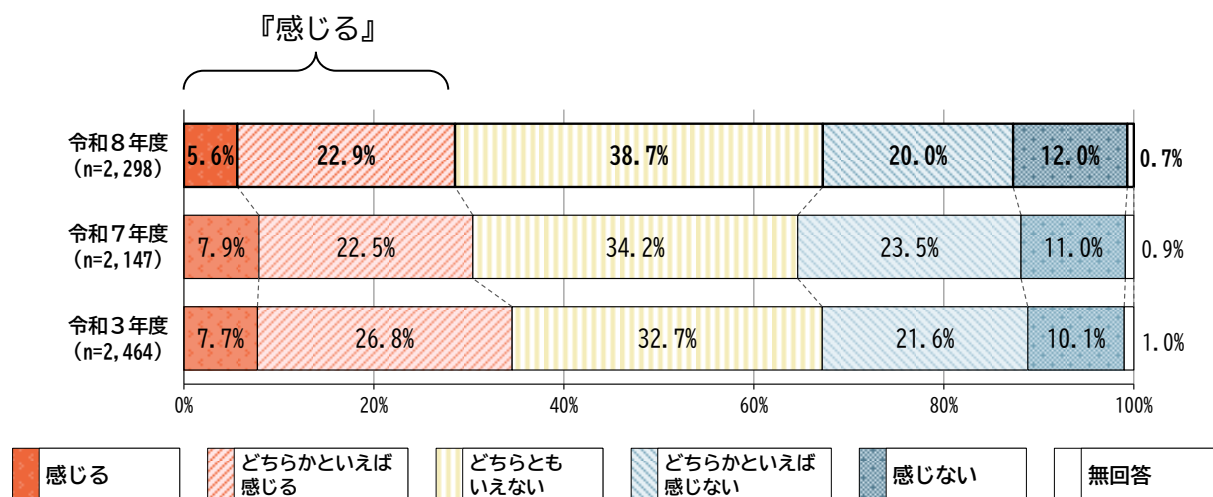
65.6%



2. 自然と都市が調和した うるおいのあるまち 【自然・環境 政策】

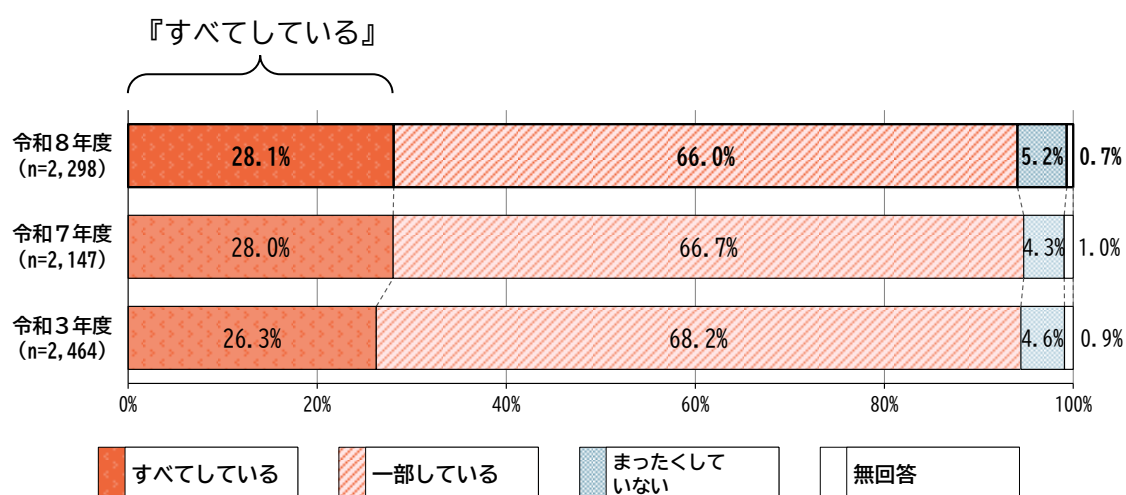
(1) 「太陽光発電の普及が進んでいる」と感じる市民の割合

28.5%



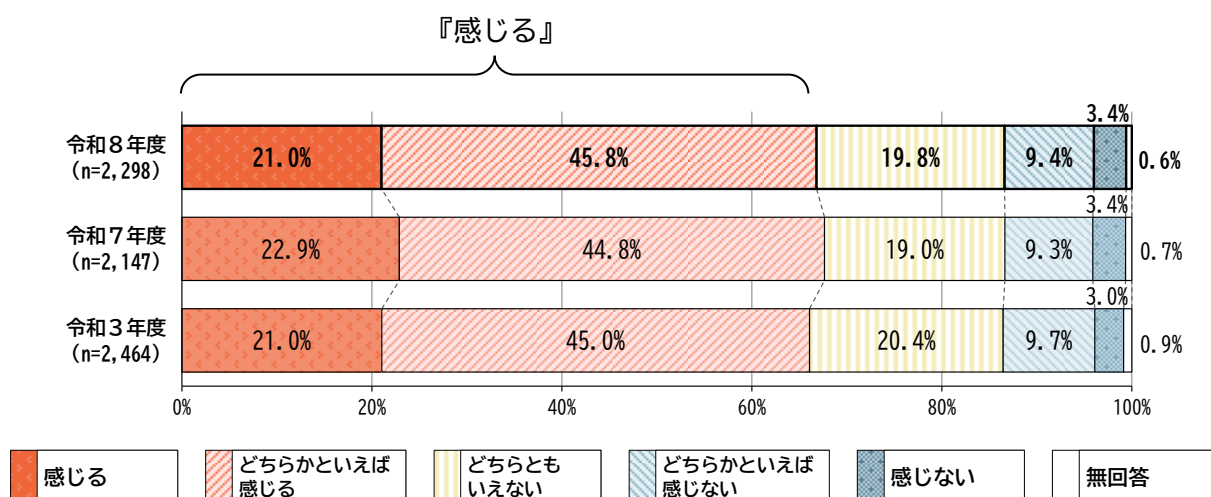
(2) 3Rをすべて実践している市民の割合

28.1%



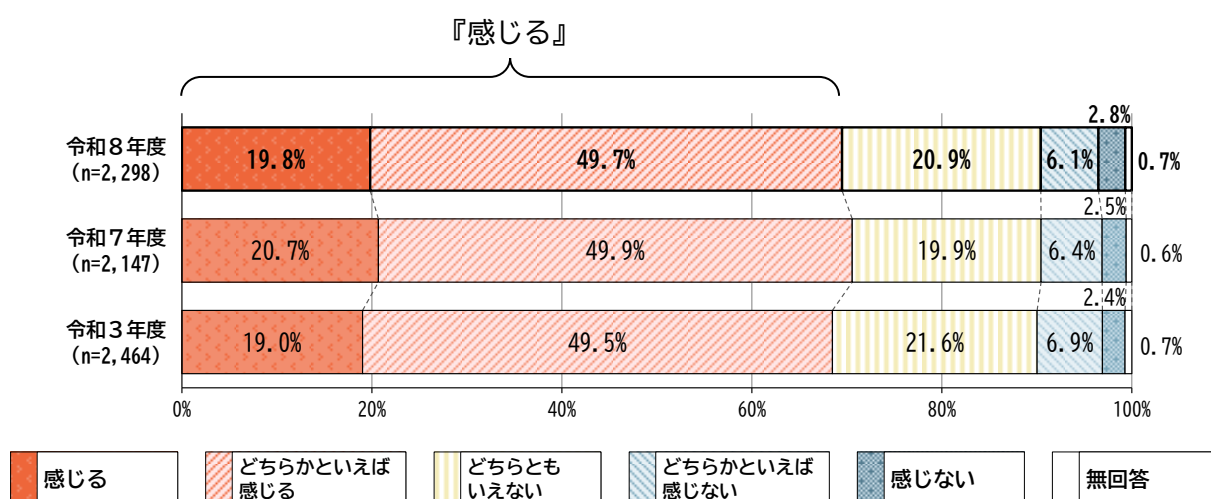
(3) 「緑や水辺などの自然とのふれあいの場や機会がたくさんある」と感じる市民の割合

66.8%

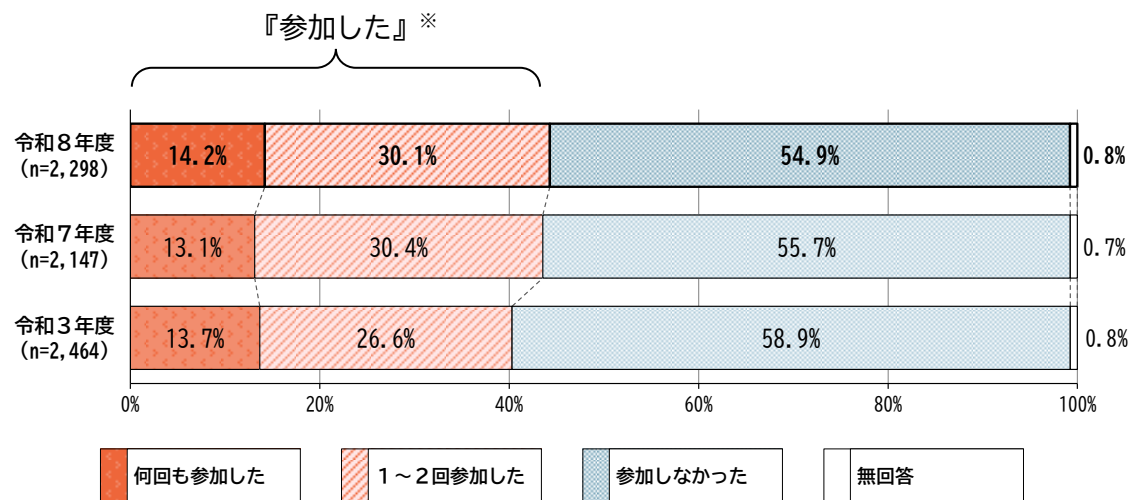


(4) 「きれいで快適なまち」と感じる市民の割合

69.5%



(5) 過去1年間にまち美化活動に参加したことがある市民の割合 **44.3%**

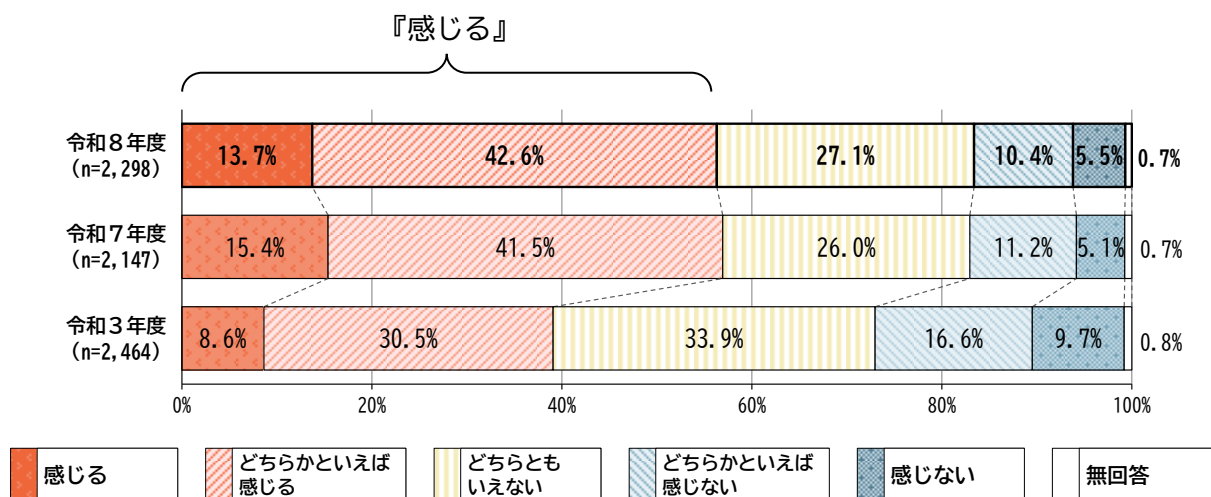


※ 「何回も参加した」または「1～2回参加した」と回答した市民の割合

3. 魅力にあふれ人が集う 活力あるまち 【産業・交流 政策】

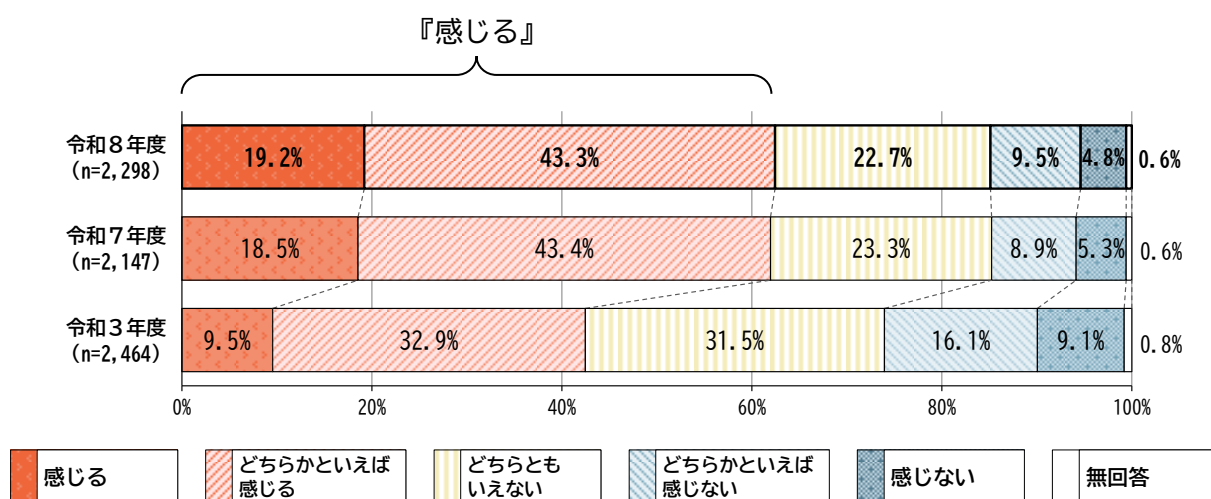
(1) 「観光がまちに活力を与えている」と感じる市民の割合

56.4%



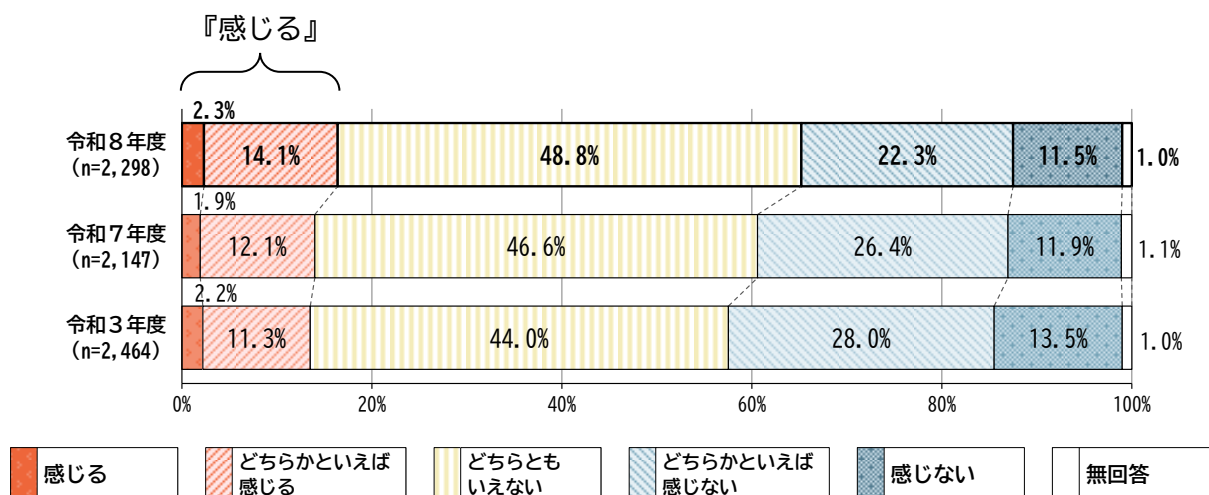
(2) 「スポーツがまちに活力を与えている」と感じる市民の割合

62.4%



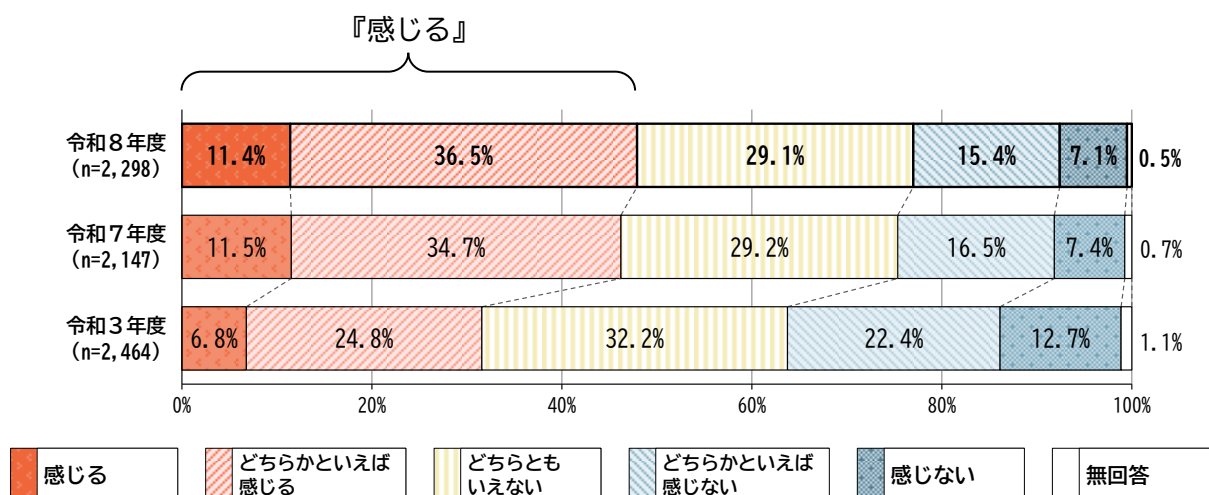
(3) 「産業振興が図られ雇用機会に恵まれるなど、地域産業が活性化している」と感じる市民の割合

16.3%



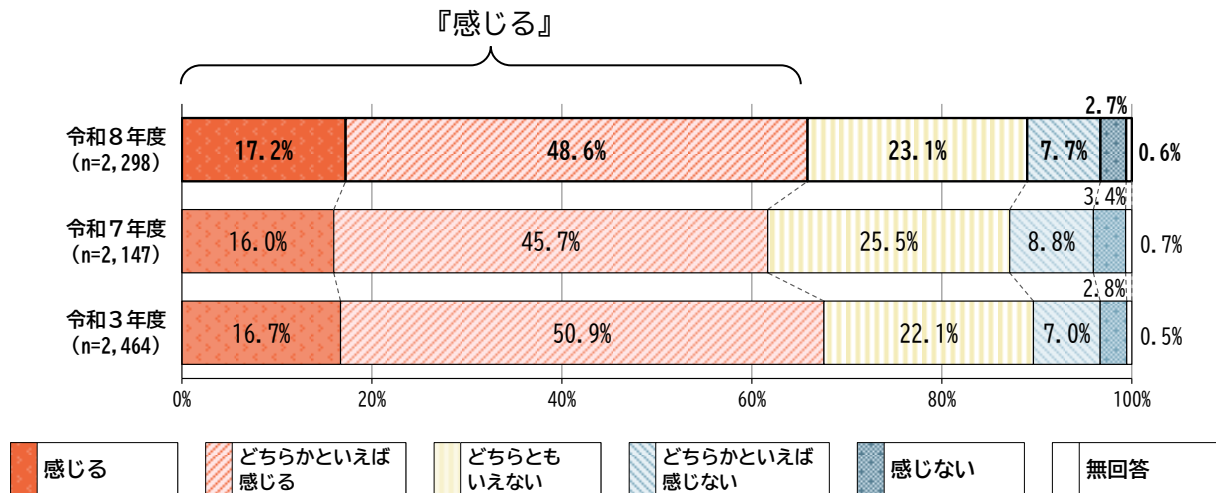
(4) 「中心市街地がにぎわっている」と感じる市民の割合

47.8%



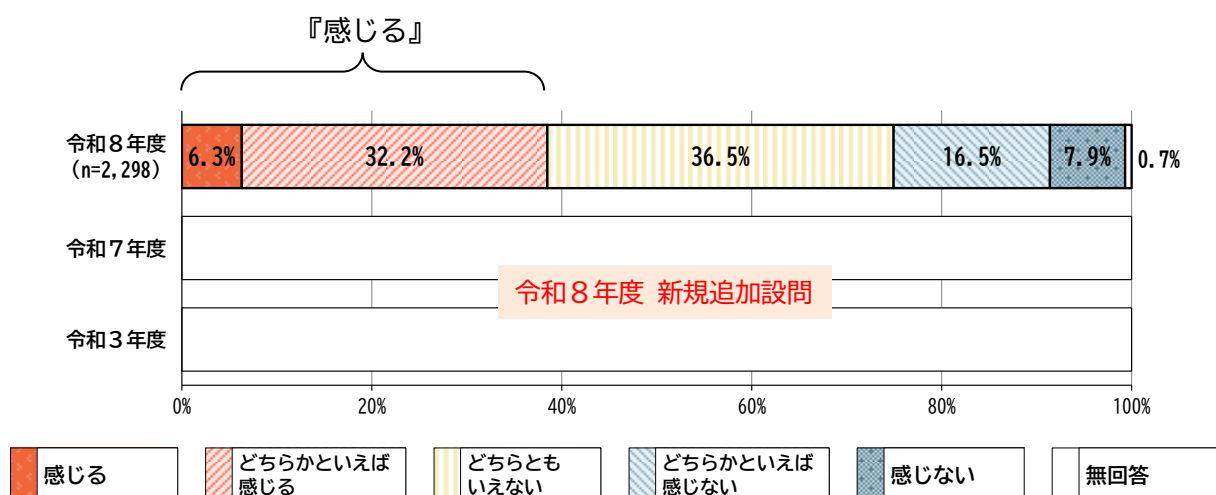
(5) 「農林水産業の振興が図られている」と感じる市民の割合

65.8%



(6) 「暮らす人も訪れる人も楽しめる、ワクワクするまちづくりが行われている」と感じる市民の割合

38.5%

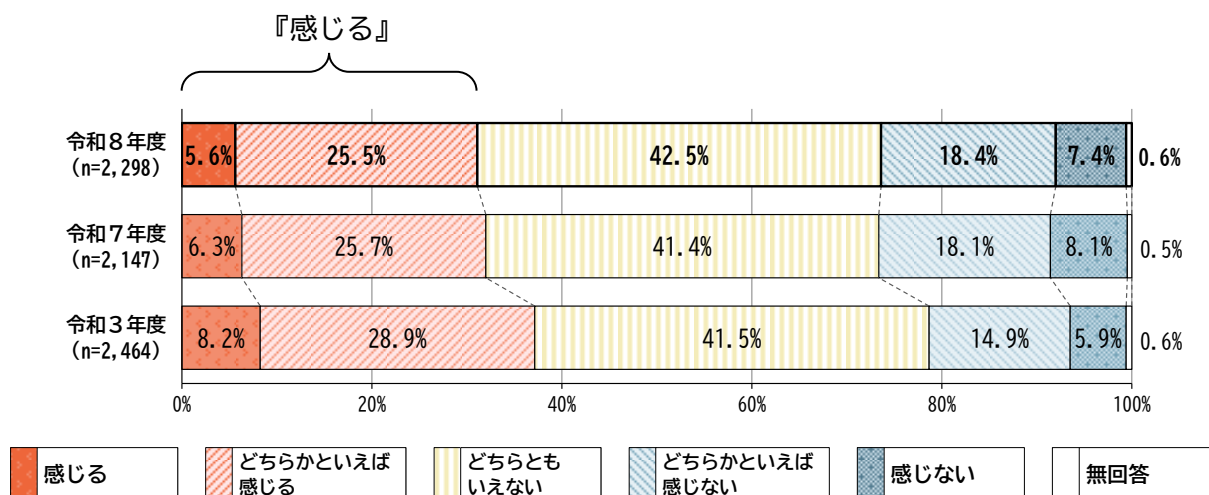


※令和8年度調査より新たに追加したため、過去の調査結果との比較はありません。

4. 自分らしく健やかに暮らせる 安心安全なまち 【健康・安心 政策】

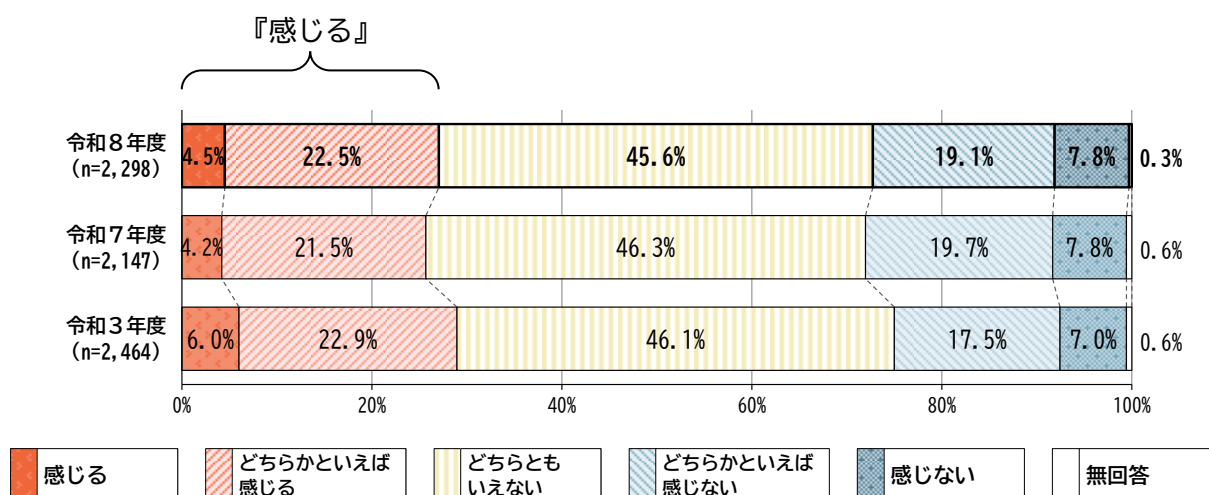
(1) 「高齢者が住み慣れた地域で、地域の支援やサービスを利用しながら、安心して暮らしている」と感じる市民の割合

31.2%



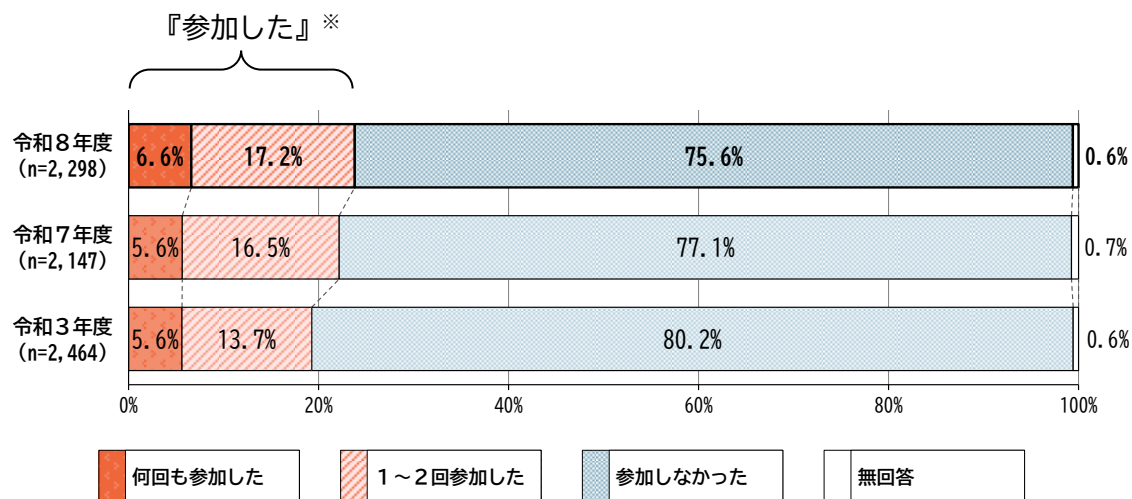
(2) 「福祉が充実し、お互いに支え合う暮らしやすいまちである」と感じる市民の割合

27.0%



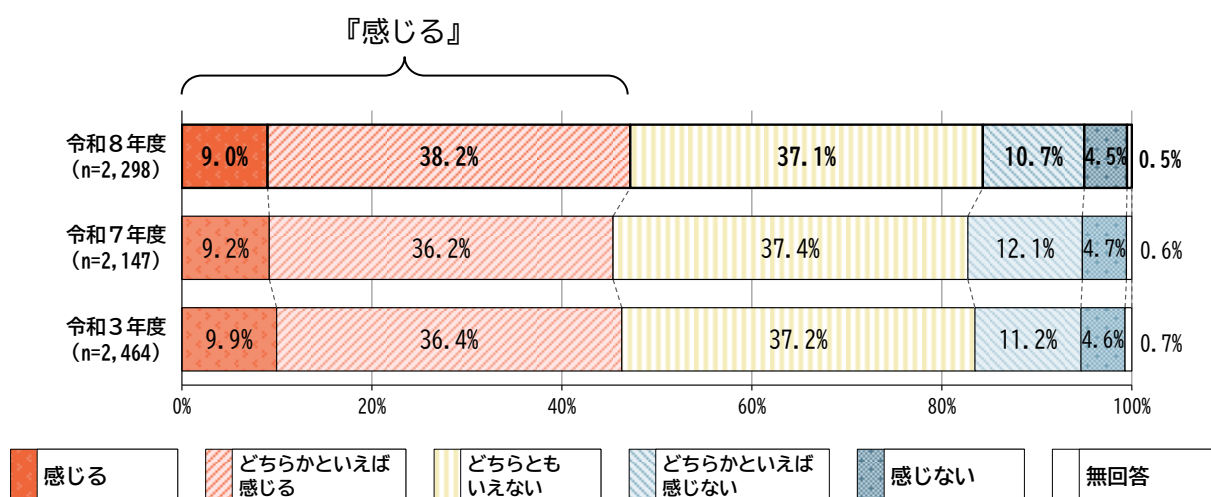
(3) 過去1年間に福祉活動やボランティア活動に参加したことがある
市民の割合

23.8%



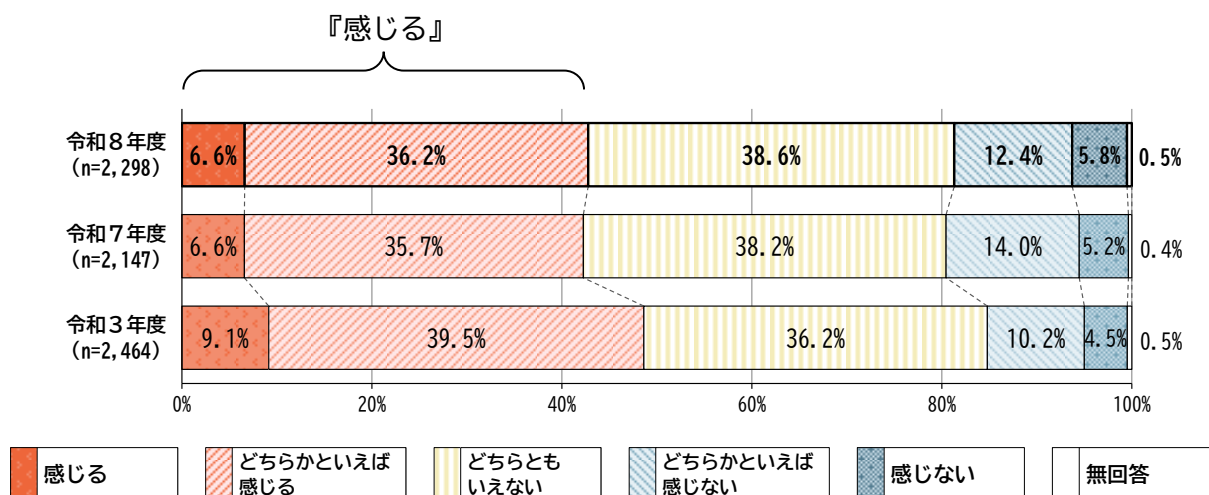
※ 「何回も参加した」または「1～2回参加した」と回答した市民の割合

(4) 「健康づくりへの支援や医療体制が充実している」と感じる市民の割合 47.2%



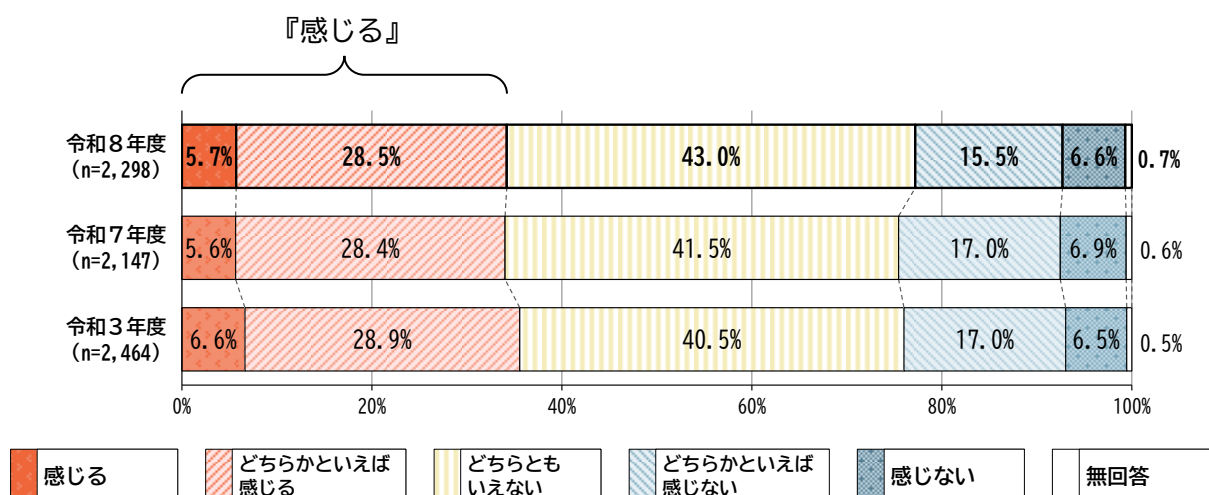
(5) 「交通安全や防犯等の対策により、安心・安全で暮らしやすい」と感じる市民の割合

42.8%



(6) 「災害に強いまちである」と感じる市民の割合

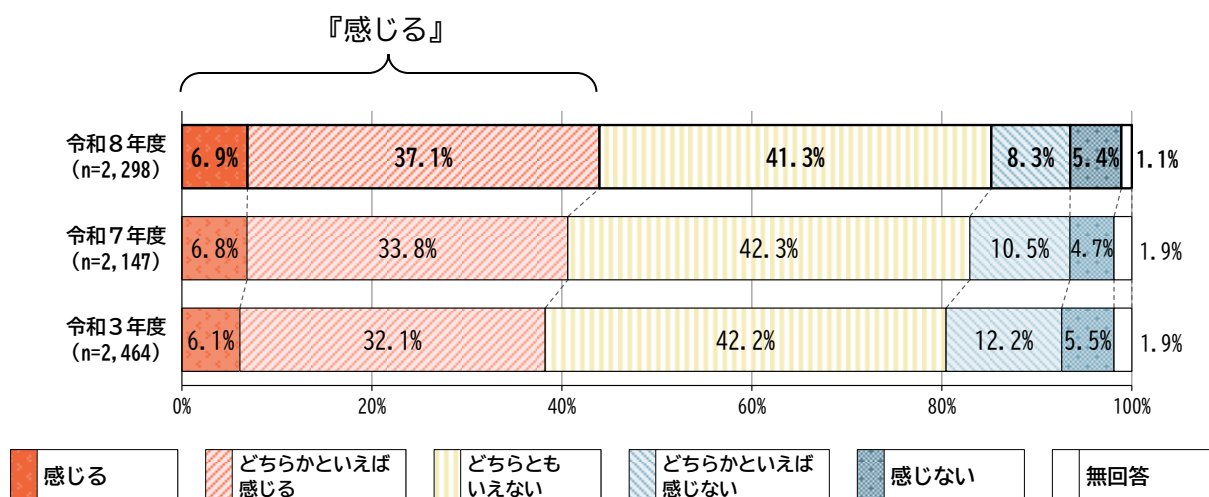
34.1%



5. 豊かな個性を育み未来を拓く 誇りあるまち 【子ども・文教 政策】

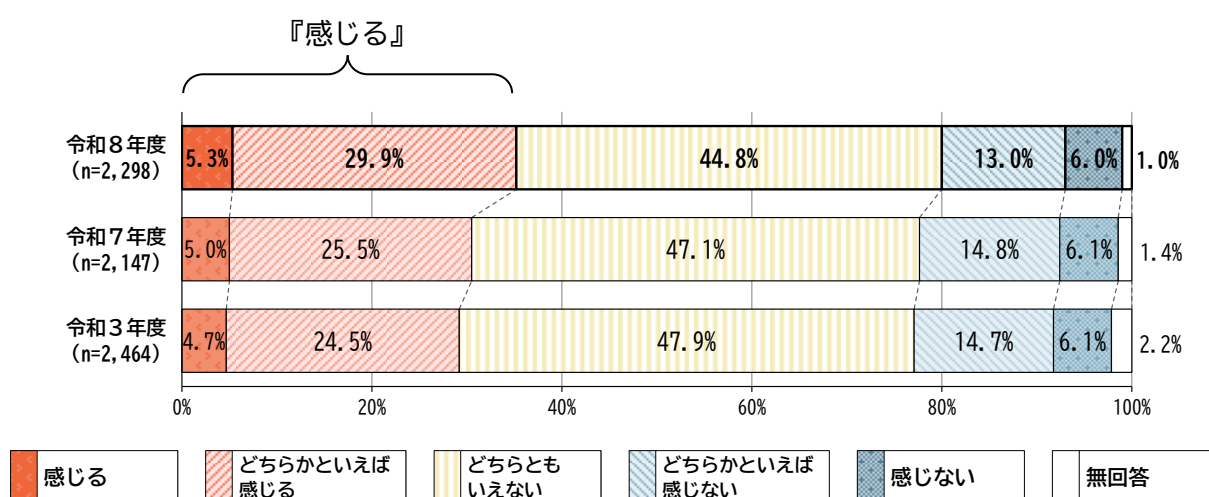
(1) 「安心して子どもを生み育てられる環境が整っている」
とを感じる市民の割合

44.0%

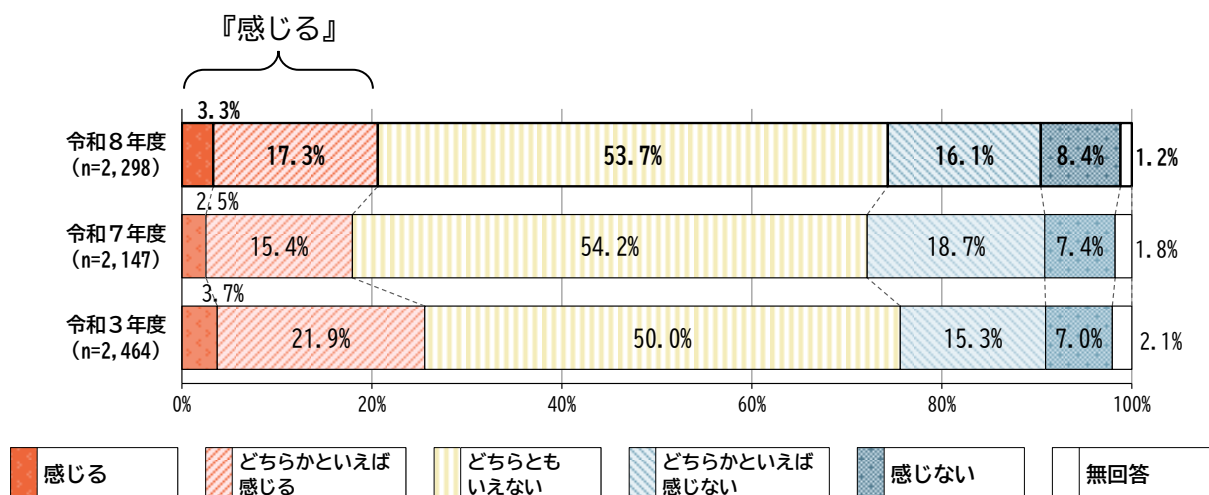


(2) 「子どもたちが健やかに成長し、将来にわたって夢や希望を持てる」
とを感じる市民の割合

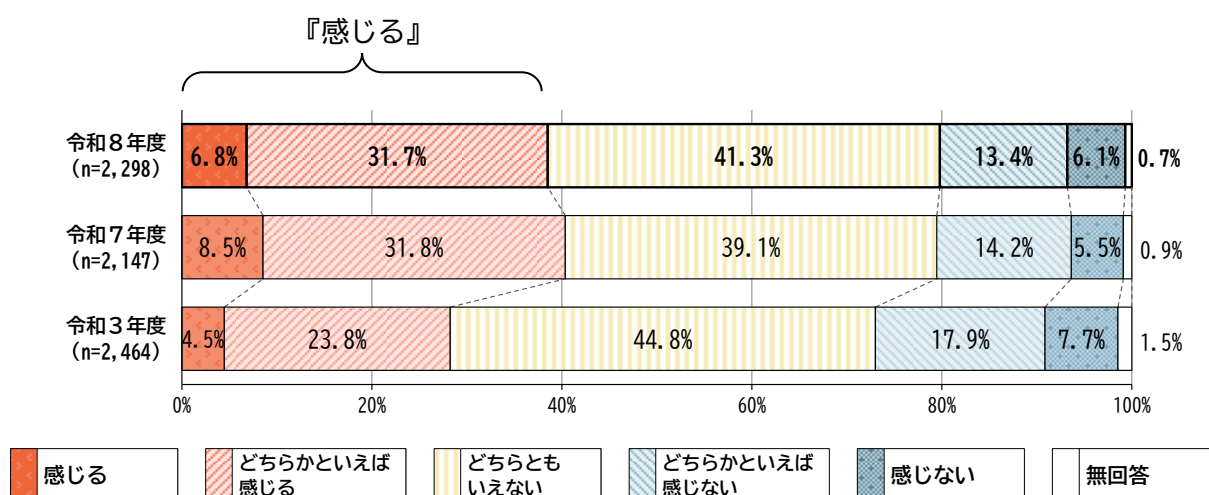
35.2%



(3) 「夢と志を持ち可能性に挑戦する児童生徒を育む教育がなされている」
 と感じる市民の割合 20.6%

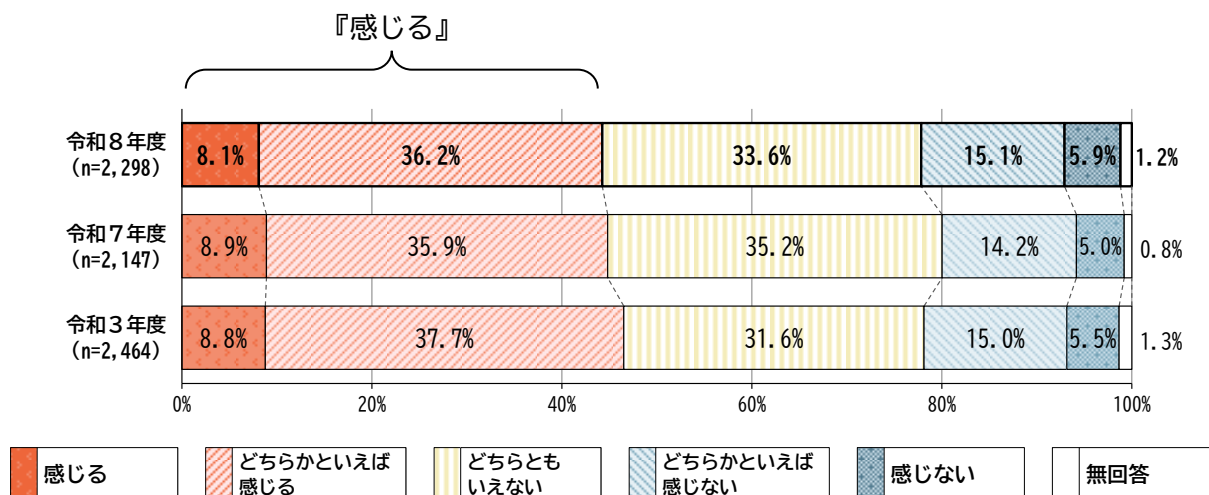


(4) 「生涯を通じて興味・関心のあることを学ぶ環境が整っている」
 と感じる市民の割合 38.5%

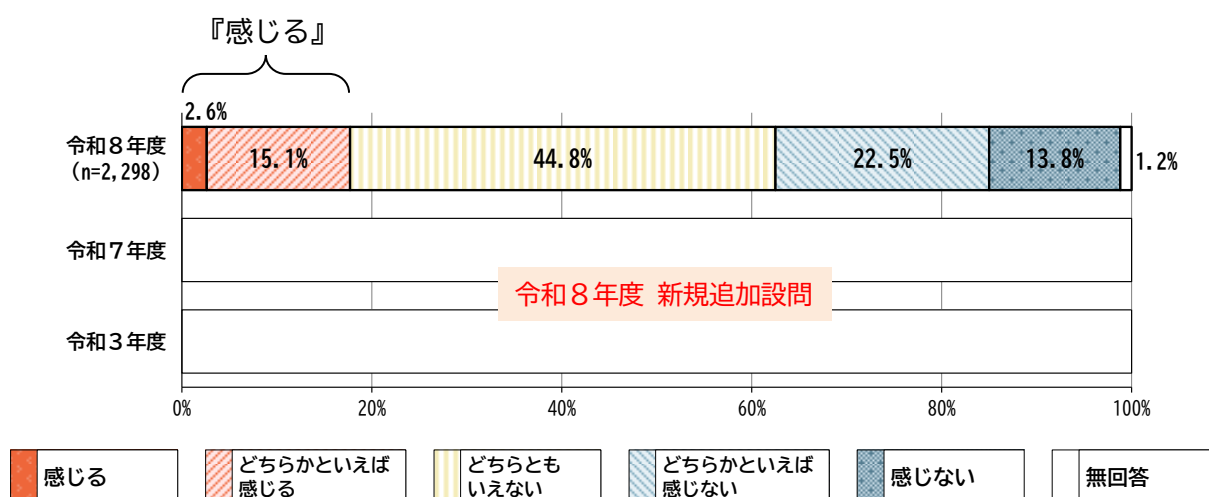


(5) 「文化芸術などに親しみ、身近に体験できる環境が整っている」と感じる市民の割合

44.3%



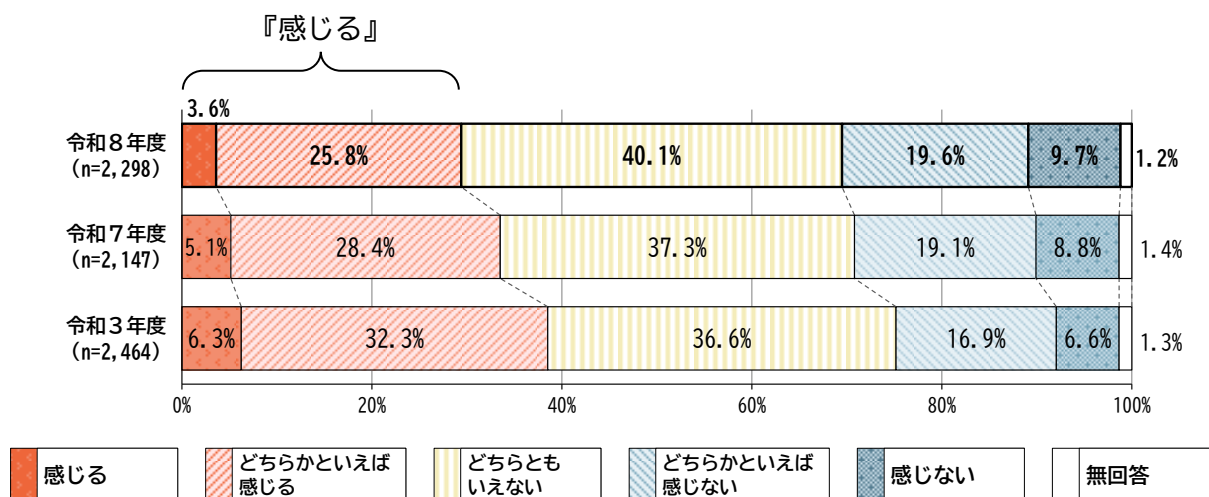
(6) 「こどもまんなか社会の実現に向かっている」と感じる市民の割合 17.7%



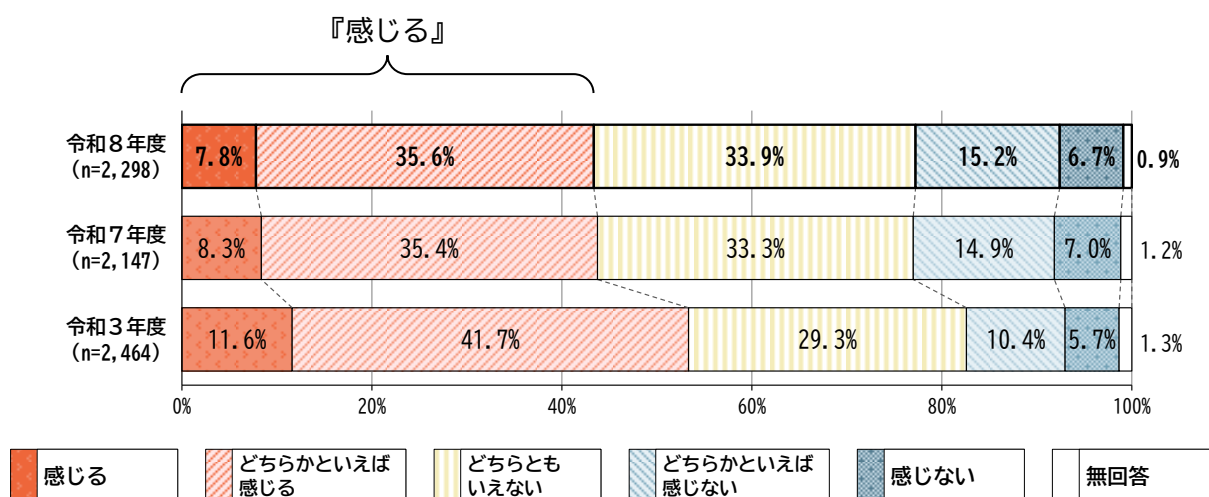
※令和8年度調査より新たに追加したため、過去の調査結果との比較はありません。

6. 質の高い暮らしを支える 快適なまち 【都市・交通 政策】

(1) 「魅力ある都市空間が形成されている」と感じる市民の割合 29.4%

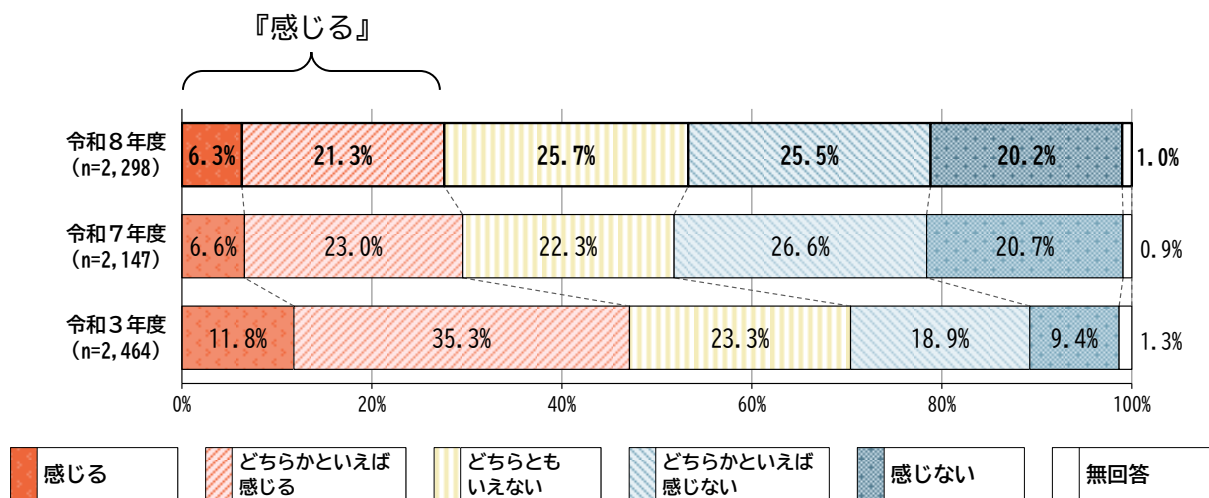


(2) 生活道路や上下水道などの都市基盤施設の整備により、「誰もが暮らしやすい生活の基盤づくりが進んでいる」と感じる市民の割合 43.4%



(3)「道路や公共交通などの交通環境が充実している」
とを感じる市民の割合

27.6%

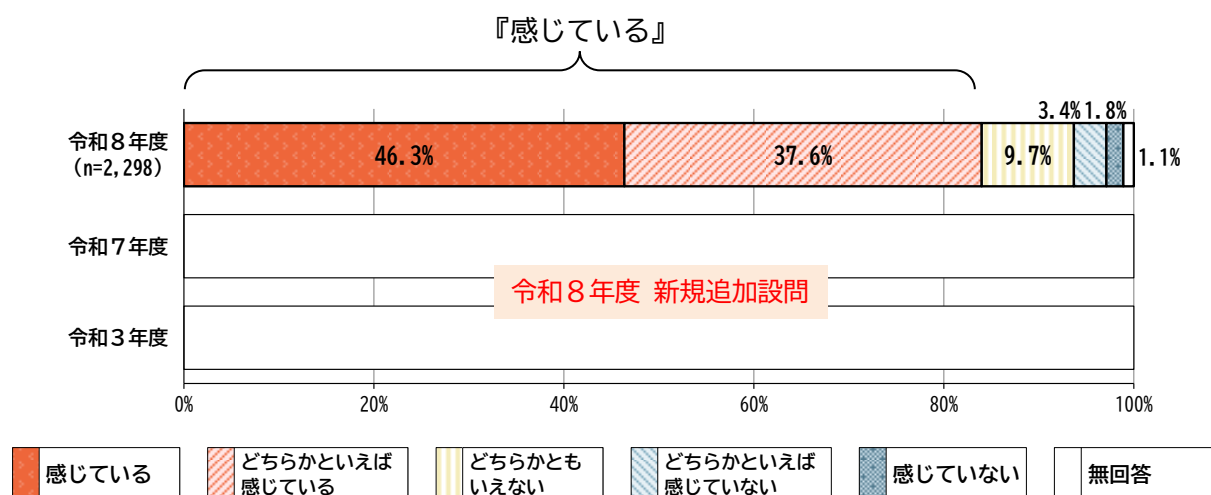


7. その他

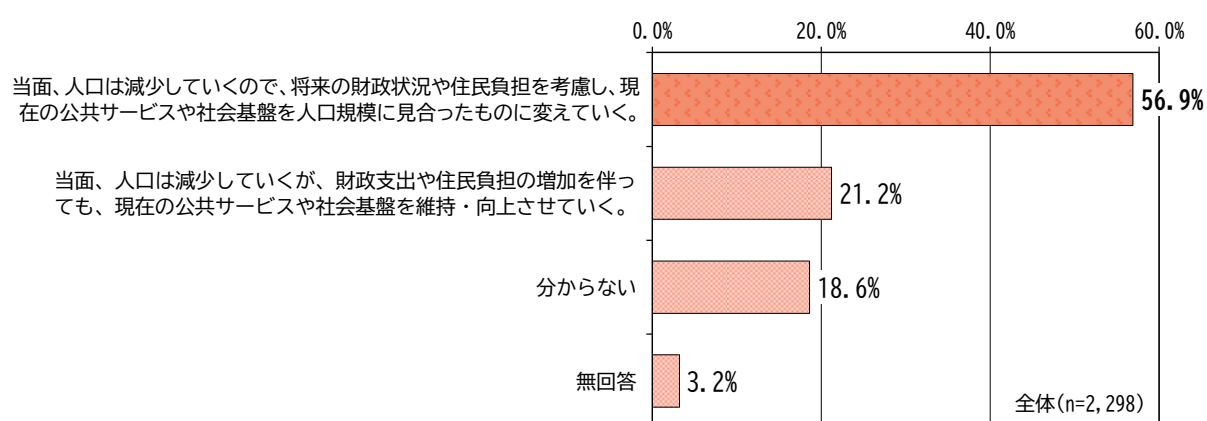
(1) 人口減少がもたらす将来のリスクについて、危機感を感じている

市民の割合

84.0%

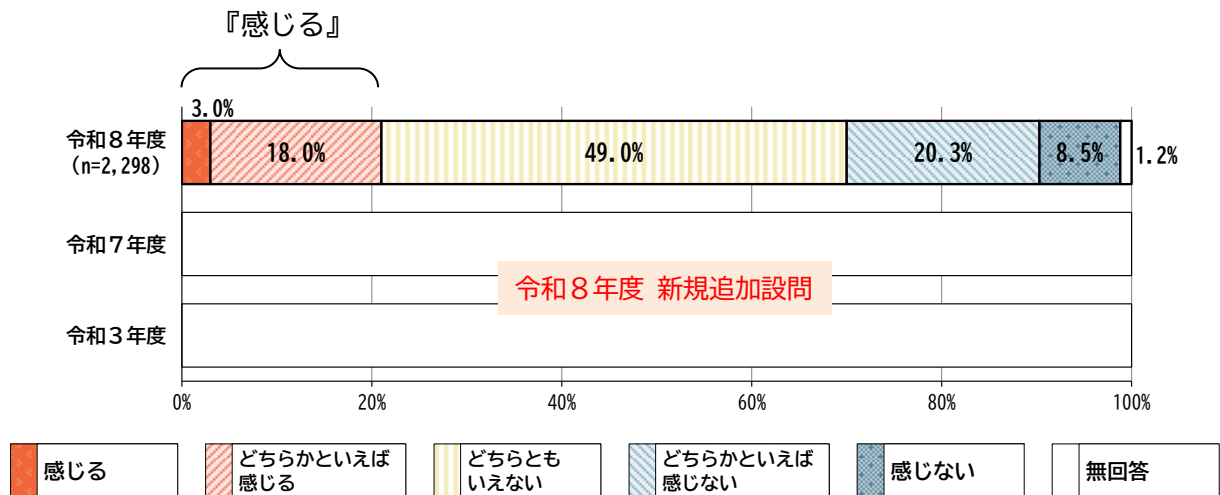


(2) 将来にわたり持続可能で活力あるまちを実現するために重要な施策の方向性



(3) 「人口減少社会に対応した持続可能なまちづくりが進められている」
と感じる市民の割合

21.0%



※令和8年度調査より新たに追加したため、過去の調査結果との比較はありません。

Ⅲ. 参考資料：属性別集計結果

下表は、４ページから２０ページの各設問に対し、「感じる」または「どちらかといえば感じる」と回答した市民の割合を年代別・居住地別に集計し、上位３項目を掲載したものです。

(１) 年代別

区 分	１ 位		２ 位		３ 位	
	項 目	構成比	項 目	構成比	項 目	構成比
全 体	[2-4] きれいで快適なまち	69.5%	[2-3] 緑や水辺などの自然とのふれあいの場や機会がたくさんある	66.8%	[3-5] 農林水産業の振興が図られている	65.8%
16～19 歳	[1-6] ＩＣＴの活用により生活が便利になった	82.3%	[2-3] 緑や水辺などの自然とのふれあいの場や機会がたくさんある	78.5%	[3-4] 中心市街地がにぎわっている [3-5] 農林水産業の振興が図られている	73.4%
20 歳代	[1-6] ＩＣＴの活用により生活が便利になった	82.6%	[3-5] 農林水産業の振興が図られている	79.5%	[2-3] 緑や水辺などの自然とのふれあいの場や機会がたくさんある	77.3%
30 歳代	[1-6] ＩＣＴの活用により生活が便利になった	85.4%	[1-2] 市民サービスが効率的に提供されている	74.8%	[2-3] 緑や水辺などの自然とのふれあいの場や機会がたくさんある	73.8%
40 歳代	[1-6] ＩＣＴの活用により生活が便利になった	77.4%	[2-4] きれいで快適なまち	71.7%	[1-2] 市民サービスが効率的に提供されている	69.4%
50 歳代	[1-6] ＩＣＴの活用により生活が便利になった	75.5%	[2-4] きれいで快適なまち	71.2%	[2-3] 緑や水辺などの自然とのふれあいの場や機会がたくさんある	70.2%
60 歳代	[1-6] ＩＣＴの活用により生活が便利になった	68.7%	[2-4] きれいで快適なまち	68.5%	[3-5] 農林水産業の振興が図られている	66.1%
70 歳代	[2-4] きれいで快適なまち	66.7%	[3-5] 農林水産業の振興が図られている	64.8%	[2-3] 緑や水辺などの自然とのふれあいの場や機会がたくさんある	62.9%
80 歳以上	[2-4] きれいで快適なまち	66.7%	[3-5] 農林水産業の振興が図られている	62.2%	[3-4] 中心市街地がにぎわっている	59.7%

※「全体」で１位～３位に該当した項目については、背景を同色で塗りつぶして掲載しています。

(2) 居住地別

区 分	1 位		2 位		3 位	
	項 目	構成比	項 目	構成比	項 目	構成比
全 体	[2-4] きれいで快適なまち	69.5%	[2-3] 緑や水辺などの自然とのふれあいの場や機会がたくさんある	66.8%	[3-5] 農林水産業の振興が図られている	65.8%
中央地区	[2-3] 緑や水辺などの自然とのふれあいの場や機会がたくさんある	76.2%	[2-4] きれいで快適なまち	73.5%	[1-6] I C Tの活用により生活が便利になった	69.7%
上町地区	[2-4] きれいで快適なまち	66.4%	[2-3] 緑や水辺などの自然とのふれあいの場や機会がたくさんある	62.1%	[3-1] 観光がまちに活力を与えている	61.4%
鴨池地区	[3-2] スポーツがまちに活力を与えている	71.7%	[1-6] I C Tの活用により生活が便利になった	68.2%	[2-4] きれいで快適なまち	67.9%
城西地区	[2-4] きれいで快適なまち	77.7%	[2-3] 緑や水辺などの自然とのふれあいの場や機会がたくさんある	69.9%	[3-5] 農林水産業の振興が図られている	68.7%
武・田上地区	[2-4] きれいで快適なまち	67.8%	[2-3] 緑や水辺などの自然とのふれあいの場や機会がたくさんある	66.1%	[1-2] 市民サービスが効率的に提供されている	65.7%
谷山北部地区	[2-4] きれいで快適なまち	72.2%	[1-6] I C Tの活用により生活が便利になった	64.4%	[2-3] 緑や水辺などの自然とのふれあいの場や機会がたくさんある [3-5] 農林水産業の振興が図られている	63.4%
谷山地区	[2-4] きれいで快適なまち	69.6%	[1-6] I C Tの活用により生活が便利になった	69.4%	[3-5] 農林水産業の振興が図られている	66.6%
伊敷地域	[2-4] きれいで快適なまち	72.1%	[3-5] 農林水産業の振興が図られている	71.1%	[2-3] 緑や水辺などの自然とのふれあいの場や機会がたくさんある	69.7%
吉野地域	[3-5] 農林水産業の振興が図られている	70.0%	[2-3] 緑や水辺などの自然とのふれあいの場や機会がたくさんある	69.4%	[1-6] I C Tの活用により生活が便利になった	65.0%
吉田地域	[3-5] 農林水産業の振興が図られている	79.2%	[2-4] きれいで快適なまち	70.8%	[2-3] 緑や水辺などの自然とのふれあいの場や機会がたくさんある	66.7%
桜島地域	[3-1] 観光がまちに活力を与えている [3-2] スポーツがまちに活力を与えている [3-5] 農林水産業の振興が図られている					83.3%
喜入地域	[1-1] 市民・地域・団体等によるまちづくりが行われている [2-3] 緑や水辺などの自然とのふれあいの場や機会がたくさんある [3-5] 農林水産業の振興が図られている					59.1%
松元地域	[2-3] 緑や水辺などの自然とのふれあいの場や機会がたくさんある	65.5%	[2-4] きれいで快適なまち		[1-6] I C Tの活用により生活が便利になった	63.6%
郡山地域	[2-4] きれいで快適なまち		[2-3] 緑や水辺などの自然とのふれあいの場や機会がたくさんある [3-2] スポーツがまちに活力を与えている [3-5] 農林水産業の振興が図られている			76.0%